

国際ロータリー第2590地区2014 - 15年度R財団副委員長 志村雄治 様

## ポール・ハリスのメッセージ

ロータリーの奉仕理念は哲学ですから、万古普遍のものであり、みだりに変えるべきではありません。というよりも絶対に変えてはなりません。しかし、奉仕活動の実践は、社会のニーズに従って大胆に変化させなければ、誰からも頼りにされないばかりか、相手にされません。また、奉仕の理念を持って生き残りを賭けるならば、社会の変化に沿った管理運営の方法を考えねばなりません。そして、ロータリーが奉仕クラブのリーダーシップを取っていこうと考えるのならば、常にパイオニアとして新しい試みに挑戦し続けることが必要なのです。

ポール・ハリス

## 未来の夢計画・目標

- 財団のプログラムと運営を簡素化
- 持続可能性、大きな成果につなげる
- ロータリアンの奉仕の焦点を絞り、世界的な影響を高める
- 地区レベルとクラブレベルにおいて財団に関する自治性と決定権 を高める
- 2013 - 14 年度に全世界での導入

## グローバル補助金 - 6つの重点分野

平和と紛争予防／紛争解決  
 疾病予防と治療  
 水と衛生設備  
 母子の健康  
 基本的教育と識字率向上  
 経済と地域社会の発展



## 今後の国際奉仕活動の取組み

- グロ補助金を利用できる「大きなプロジェクト」に取り組む。
  - ・重点6分野に関わる奉仕活動
  - ・合計3万ドル以上のプロジェクト(R財団がWF<国際財団活動資金>から、最低1万5千ドル、DDFに対し100%、現金に対して50%を支給する。)
- 今までのマッチンググラントのような奉仕活動等も可能だが、できれば3万ドル以上の大きなプロジェクトを行うことが望ましい。グローバル補助金に該当することにより、3万ドルの場合は、半分の1.5万ドルを使えるので、半分の資金で大きな活動をすることができる。(国際的な活動)